

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和8年度学校評価 計画

達成度（評価）
A：十分達成できている
B：おおむね達成できている
C：やや不十分である
D：不十分である

学校名	唐津市立東唐津小学校
1 前年度 評価結果の概要	①「授業づくりのステップ1・2・3」を活用した授業改善に取り組んだことで、授業中での振り返り活動が充実した。しかし、児童が自ら進んで学んだと考えている児童は多くなく、主体的に学ぶことができるような授業づくりを推進していくことが課題である。 ②道徳教育の充実、いじめの早期発見、早期対応に取り組んだことで、相手を思いやる言葉をかけたり行動にうつしたりするなど、人を大切にする心が育まれてきた。 ③自己肯定感を育む取組を推進したことで、一人一人が自分の良さに目を向け、学校行事等、いろいろなことに前向きに取り組む姿勢が育まれてきている。キャリア教育の推進を図ったことで、「将来の夢や目標をもっている」と考える児童も増えてきた。今後もより一層のキャリア教育の充実を図るとともに、地域を愛し、誇りをもった児童の育成を推進していく必要がある。 ④業務改善・教職員の働き方改革への職員の意識は定着してきた。「チーム東唐津」として、職員間がさらに協働しながら、働きがいや働きやすさを感じる職場づくりを更に推進していく必要がある。
2 学校教育目標	[家族のように]みんなと確かに伸びる児童の育成 〇人を大切にする子 〇頑張る子 〇しっかり考える子

3 本年度の重点目標	①感謝の心を大切にするとともに、自分や友達よさに気づき、温かい「心・言葉・行動」を大切にする児童を育てる。 ②地域にかかわる体験活動を通して、児童の「出番、役割、関わり、承認」を充実させることで、なりたい自分や将来について考えることができる児童を育てる。 ③児童の健康のために生活習慣の改善や定着化を図る。
------------	---

4 重点取組内容・成果指標				中間評価		5 最終評価				主な担当者	
(1)共通評価項目											
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価			
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言		
●学力の向上	○全職員による共通理解と共通実践 ・学校教育目標の目指す児童像の共通理解と校内研究で行う、課題を解決するための実践	○学習についての意識調査を行い、児童が自らの学習において、課題を概ね達成させたと答えた児童の割合を80%以上を目指す。		・		・		・	学力向上コーディネーター 野本		
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○全校道徳や県DVD教材を用いた授業で肯定的な振り返りを書いた児童80%以上を目指す。 ○教育活動全体を通して児童の道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる指導を行っていると回答した教師の割合が80%以上を目指す。		・		・		・	道徳教育推進教師 (宗)		
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	●○いじめ防止等(いじめの定義・いじめ防止等)についての取組・事後対処等)について組織的対応が出来ていると回答した教師の割合が90%以上を目指す。		・		・		・	生徒指導主事(山副)		
	●児童生徒が夢や目標をもち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動	●○「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」と回答した児童生徒85%以上を目指す。 ●○「将来の夢や目標をもっている」について肯定的な回答をした児童生徒80%を目指す。		・		・		・	教務主任・キャリア教育 (山副・市丸)		
●健康・体づくり	●「望ましい生活習慣の形成」	●○「早寝早起きをしている」児童80%以上を目指す。 ●○「テレビやゲームをする時間が一日60分以内」の児童80%以上を目指す。		・		・		・	健康部・体育主任 (市丸) 食育 (宮寄・古藤)		
	○望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成	○食事の基本的な技能や食事のマナーを身に付ける児童80%以上を目指す。 ○食に関する指導の中で、感謝をする心や自分の心と体の健康に関心をもつ児童70%以上を目指す。		・		・		・			
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。 ●年間20日の年次休暇のうち、職員1人当たりの年次休暇の取得日数14日以上を目指す。		・		・		・	教頭		
●特別支援教育の充実	○全職員が特別支援教育についての理解と実践力を高める。	○児童の実態を把握し、合理的配慮を意識した授業ができていると回答した教師80%以上を目指す。		・		・		・	特別支援教育コーディネーター(宗)		
(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目											
重点取組			具体的取組	中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者	
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)		進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言		
◎地域を愛し、主体的に学ぶ児童の育成	○PTAや地域と連携・協力しながら、児童が意欲的に学ぶ学習活動の企画と教育課程との効果的な関連付けを行う。	○「地域のよさに気づき、地域の人・もの・ことを大切にしながら、進んで学んでいる」児童80%以上を目指す。		・		・		・			

5 総合評価・ 次年度への展望	・ ・ ・
--------------------	-------------